

請 願 書

ガソリンの暫定税率の維持をお願いします！

今、ガソリンがとっても高騰しています。そんな中、ガソリン税などの暫定税率（これは道路の渋滞の緩和や道路環境の改善のためにガソリン等に上乘せして課せられている税で、道路利用者が受益者負担の原則のもとに支払っているものです。今まで道路整備に重要な役割を果たしてきました。）を、維持をするべきか、廃止すべきかが大きな問題になっています。

私たちにとっては、税金が少なくなれば家計の上では大変助かりますので歓迎したいところです。しかし、ここでガソリン税が下がったら、私たちが待ち望んでいた道路整備はどうなるのでしょうか？急病の患者さんを一刻も早く運べる命の道、子どもたちが事故に遭わないですむ道、トラックにすれ違うたびに怖い思いをしなくてもいい道、都会に新鮮でおいしい農水産物を傷まずに早く運べる道、遠くの町に安心して通える道、壊れそうな橋の補強、災害に安全・安心な道……

私たちの住む地域には、まだまだ必要な道路が不足しています。それらの道路は、子どもや孫たちの未来のために、地域の未来のために、何としても整備して頂かなければ困る道路です。

だから、私たちはガソリンの暫定税率を維持することに我慢します。生活は苦しいけれど、私たちは、子どもや孫たちの未来に悔いを残さないために、ガソリン税を払って、大人の、親の責任を果たしたいと思います。

その代わりに、私たちが待ち望む道路を一日も早く、計画通りにつくって下さい。

私たちの地域では、

そのことを、ここに賛同頂いた多くの方々の署名と合わせて、切にお願い申し上げます。

平成20年 1月 日

必要な道路整備を進める女性の会

(参加団体名):

	氏 名	住 所
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		